

平成26年度 明倫小学校 第1回 学校関係者評価委員会

平成26年5月28日(水)開催

■学校関係者評価委員

| | | |
|-------|--------------|-------------|
| 梅地 信吾 | 元明倫小学校長 | 元児童相談所相談員 |
| 富川 芳人 | 元県PTA連合会会長 | 元明倫小学校PTA会長 |
| 村田 明美 | 萩市児童クラブ指導者 | 萩市人権擁護委員 |
| 三上智奈美 | 元明倫小学校PTA副会長 | 主任児童委員 |
| 岩崎喜一郎 | 元明倫小学校PTA顧問 | (欠席) |
| 大嶋 栄 | 前明倫小学校PTA会長 | |
| 榮 中 | 明倫小学校PTA会長 | |
| 柳林 浩一 | 明倫小学校 | 校長 |
| 矢野 憲文 | 明倫小学校 | 教頭 |
| 村重 淳子 | 明倫小学校 | 教頭 |

■本年度の重点目標について

| | |
|-------------|---------------------------------|
| 特色ある学校づくり | 松陰教学の推進・積極的な分かりやすい情報発信 |
| 学力の向上 | 授業改善・家庭学習の充実 |
| 心の教育の充実 | 明倫小ABCの充実と発展(7mのあいさつ・無言清掃・目標挑戦) |
| 安心・安全な環境づくり | 教育相談や生徒指導の組織的関わり・落ち着いた学校生活 |

■学校関係者評価委員会での主な意見

○ 特色ある学校づくりについて

- ・「松陰教学見直しプロジェクト」を立ち上げ、朗唱や松陰読本だけでなく、キャリア教育や道徳などに関連をしっかりとらせ、全教職員でさらに充実させていきたい。
- ・学級だよりや学校だよりや校長室だより、Web ページなど積極的な情報発信を楽しみにしている。

○ 学力の向上について

- ・学習に対する意欲付けや動機付けを大切にしたい。授業では明確なめあての提示を大事にしていきたい。
- ・図書室の環境として、たたみのある場所でくつろいで本を読むことのできるスペースがあるとよい。

○ 心の教育の充実について

- ・明倫小ABCを、全教職員が同じ方向で児童に対してしっかりと指導することが大切。児童の主体性も大切にしていきたい。
- ・いじめにかかわるアンケートを、今年度から学校評価の中に取り入れているのはよい。

○ 安心・安全な環境づくりについて

- ・配慮を要する児童がだんだんと増えてきているように感じる。子どもの目線に立ちながら、児童クラブと学校の教職員が情報交換を通して共通理解し、連携を図りたい。
- ・今年度は校舎移転で新しい環境になり、子どもたちにとって危険なところを集約して、市教委等に連絡をして改善していくことが大事。
- ・年々暑くなってきているので、熱中症対策として教室にエアコンを設置してもらうよう、声を上げていくことが必要。

○ その他

- ・学校運営協議会の会議回数が多すぎると委員に負担がかかる。校区の中学校と委員が重なることも考えられる。地域の人ができることをすることが大事。
- ・コミュニティ・スクールは、従来からある「ぱっぱ隊」や「見守り隊」や「図書ボランティア」などを基盤として、PTAと連携しながら進めるとよい。
- ・コミュニティ・スクールは、管理職や一部の担当職員だけではなく、全教職員が参画できるものでありたい。
- ・学校運営協議会の委員が、教職員の人事まで口を出すのはどうかと思う。圧力にならないように、学校を支えるための学校運営協議会でありたい。
- ・コミュニティ・スクールは最初から大風呂敷を広げると、教職員の負担が大きい。それが子どもへ影響してくる。忙しくならないようにする配慮が必要。
- ・防火管理責任者の表札をつけてほしい。図書ボランティアが担任の名前を把握するのに、旧校舎の時に便利だったので、新校舎にもあるとよい。

